

分科会開催報告書

報告日 令和6年8月28日（水）	報告者 西村康枝
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第186回浮雲俳句会
開催日時 令和6年8月25日（日） 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 13名 欠席者 1名	

実施内容

第186回例会は兼題「新」の1句、当季雑詠3句、合計4句。
 最初に係より10月の吟行会について説明あり。
 句会は三日会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。
 月当番による合評後、意見・質問・添削等活発な意見交換がなされた。
 「添削・推敲チェックシート」「俳句作句のあれこれ③推敲のポイントについて」学習。
 全会員により、特選句6句を選ぶ。

特選句

赤蜻蛉穂波を統ぶるタクトかな	あきえ
流星を待つや亡き夫眼裏に	えいこ
新参の出会いの句会初涼かな	重 九
涼新た新紙幣来し「すかし」見る	勇 平
月代や窓辺に遠き波の唄	十 九
淡紅の柔肌剥くや水蜜桃	重 九

次回の予定

令和6年9月22日（日） 午前10時～12時
 第187回例会は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題「秋彼岸」の1句、他に当季雑詠3句、合計4句。
 披講 二祥会員